



2026年6月22日

各位

会社名 株式会社ハンモック
代表者名 代表取締役社長 若山 大典
(コード番号：173A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 兼 管理本部長 富来 美穂子
(TEL.03-5291-6135)

**統合型 IT 運用管理「AssetView」シリーズの「AssetView Cloud +」、
自律型 EDR「SentinelOne®」連携を搭載した新バージョンをリリース**

当社は、統合型 IT 運用管理「AssetView」シリーズの「AssetView Cloud + (アセットビュークラウドプラス)」の新バージョンの提供を開始することをお知らせいたします。本バージョンでは、AI を活用した自律型 EDR・サイバーセキュリティプラットフォーム「SentinelOne® Singularity™」との連携機能を新たに搭載したほか、当社製品の名刺管理・営業支援ツール「ホットプロファイル」との連携を強化しました。さらに、AssetView Cloud + のダッシュボードを拡充しました。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以 上

統合型IT運用管理「AssetView」シリーズの「AssetView Cloud +」、自律型EDR「SentinelOne®」連携を搭載した新バージョンをリリース

脅威の把握からIT資産管理まで、まとめて確認。セキュリティ運用の効率化を支援。

株式会社ハンモック（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：若山 大典、証券コード：173A、以下「ハンモック」）は、統合型IT運用管理「AssetView」シリーズの「AssetView Cloud +（アセットビュークラウドプラス）」の新バージョンの提供を開始することをお知らせいたします。本バージョンでは、AIを活用した自律型EDR・サイバーセキュリティプラットフォーム「SentinelOne® Singularity™」との連携機能を新たに搭載したほか、当社製品の名刺管理・営業支援ツール「ホットプロファイル」との連携を強化しました。さらに、AssetView Cloud +のダッシュボードを拡充しました。これらにより、脅威の発生状況からIT資産の状態までを一つの画面でわかりやすく把握でき、情報システム部門やセキュリティ運用担当者は、インシデント発生時の初動対応や日々のIT運用管理を効率的に進められます。

AssetView Cloud⁺ 新バージョンリリース



AssetView Cloud⁺

セキュリティの管理・対策業務を
最小限のリソースで!

- 1 SentinelOne® 連携
脅威情報とPC操作ログの一元確認を支援
- 2 ホットプロファイル連携
ダウンロードファイルの情報漏洩対策を強化
- 3 ダッシュボード強化
運用状況の可視化を支援

■製品強化ポイント

1.SentinelOne連携により、脅威情報とPC操作ログの一元確認を支援

SentinelOneで検知された脅威情報を、AssetView Cloud +の管理画面（Webコンソール）上で確認できるようになりました。また、脅威ログとPC操作ログを一元的に確認・横断検索できるため、インシデント発生時の状況把握を効率化します。

これにより、情報システム部門やセキュリティ運用担当者は、脅威の発生状況とその前後の端末利用状況をあわせて把握しやすくなり、初動対応の迅速化や状況把握の精度向上を支援します。

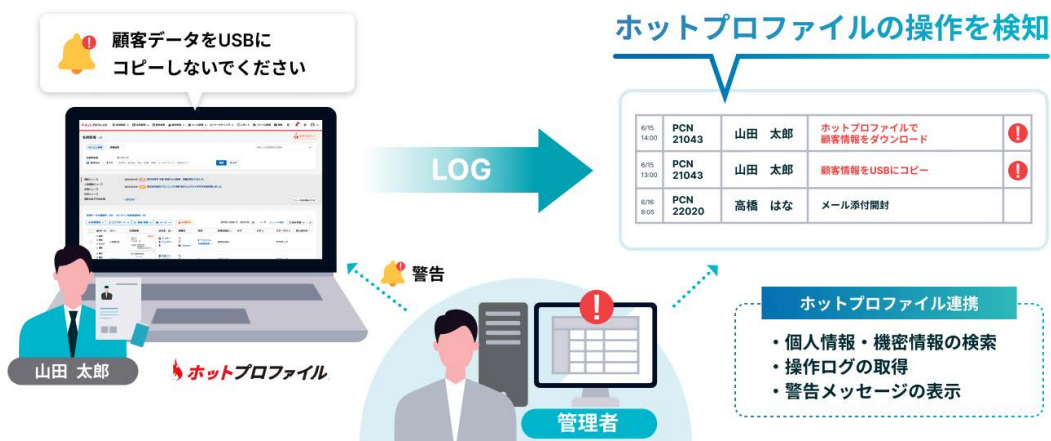


▼AI搭載・自律型EDRで進化する エンドポイント防御「SentinelOne」

<https://www.hammock.jp/assetview/cooperation/sentinelone.html>

2.ホットプロファイル連携により、ダウンロードファイルの情報漏洩対策を強化

ホットプロファイルからダウンロードした顧客情報・営業情報のファイルに対して、AssetView Cloud +上で個人情報・機密情報の検索、操作ログの取得、警告メッセージの表示が可能になりました。これにより、誰がいつ機密性の高いファイルを操作したかが把握でき、不適切な利用や情報持ち出しの抑止につながります。



3.ダッシュボードを強化し、運用状況の可視化を支援

IT資産管理およびPC更新管理プランのダッシュボード項目を拡充しました。

IT資産管理では、稼働状況別マシン数、保守・リース期限別マシン数、システムドライブ枯渇マシン数を確認できるようになりました。PC更新管理では、OSエディション別マシン数やタスク進捗状況を確認しやすくなりました。

これにより、日々のIT資産状況や更新作業の進捗を把握しやすくなり、対応優先度の判断や管理業務の効率化につなげることができます。



■日々の運用をよりスムーズにする改善

ご利用中のお客様が日々の運用でより使いやすく、より効率的に管理業務を行えるよう、可視性・操作性・運用性を高める改善を行いました。

・ Microsoft Defender アラート連携

管理画面でMicrosoft Defender のログを取得し、アラートとして検知・通知できるようになりました。管理者が把握すべきリスク情報を確認しやすくし、セキュリティ状況の可視化を支援します。

・ 端末のオンライン状態の可視化

クライアント端末のオンライン／オフライン状態を一覧で確認できるようになりました。端末の利用状態を把握しやすくすることで、端末管理の手間を軽減し、リモート接続時などの状態確認をスムーズにします。

・ トラブル時のログ収集を簡素化（調査用ログ送信機能）

不具合の調査に必要なクライアントログを、管理画面からまとめて収集・送信できるようになりました。これまで手作業で行っていたログの取得・送付の手間を減らし、問題の特定から解決までをスムーズに進められます。

・管理画面の操作性を改善

詳細表示画面の幅を固定から自由に調整できるようにしたほか、サイドメニューをアイコン表示にして折りたためるようにし、表示領域を広く使えるように改善しました。また、一覧画面の列幅は一度調整すれば次回以降も保持されるようになり、画面を開くたびの再設定が不要になりました。これらにより、日々の操作の手間を軽減します。

AssetView Cloud +は、今後ご利用中のお客様の声を踏まえながら、企業のIT運用課題に寄り添い、セキュリティ・利便性・連携性のさらなる向上を目指してまいります。

※いずれもご契約いただいているプランやオプションによって利用可否が異なります。詳細は[こちら](#)までお問合せください。

■AssetView Cloud + について



AssetView Cloud +は、情報システム担当者が管理・対策業務を最小限のリソースで効率的に実施できるよう、ヒトを軸とした新しい管理が実現できる運用管理ツールです。

従来型のデバイスを軸とした管理ではなく、デバイスやSaaSを利用する「ヒト」に着目し、「ヒト」を軸に、情報資産・IT資産・SaaSを適正管理し、内部・外部からの脅威へのセキュリティ対策を実現できます。

管理コンソールは、運用目的ごとにまとめられた新しくモダンな画面デザインにより、操作性とわかりやすさが向上しています。

また従来の統合型パッケージ製品とは異なり、お客様の運用目的にあわせた”プラン”を、必要なタイミングでご導入頂けるためムダをなくしIT投資効果を最大化できます。

[AssetView Cloud + 詳細](#)

株式会社ハンモックについて

ハンモックは、法人向けソフトウェアメーカーです。パーパスとして「テクノロジーの力で、未来をつくる新しい体験を提供し、ひとりひとりが輝く社会へ」を掲げ、顧客の課題、ニーズ、困りごとをITで解決するため、今まで世の中になかった機能を実現し、必要な機能を高品質で、スピーディーにかつ適切な価格で提供することを目指しております。

社名：株式会社ハンモック

所在地：東京都新宿区大久保1-3-21 ルーシッドスクエア新宿イースト3F

代表者：代表取締役社長 若山 大典

設立：1994年4月1日

資本金：83,863千円（2026年3月31日現在）

URL：<https://www.hammock.jp/>

製品・サービス

- ・「ヒト」を軸とした情報セキュリティ対策『AssetView Cloud +』

<https://www.hammock.jp/assetview/cloudplus/>

- ・名刺管理、営業支援ツール『ホットプロファイル』

<https://www.hammock.jp/hpr/>

- ・帳票設計不要のAI-OCRサービス『DX OCR』

<https://www.hammock.jp/dxocr/>



※本ニュースリリース記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

ハンモックのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/52725

株式会社ハンモック

TEL：03-5291-6121 FAX：03-5291-6122

Mail：marketing@hammock.co.jp